

# 平成29年度 全国高等学校総合体育大会

## 秩父宮賜杯 第70回全国高等学校陸上競技対校選手権大会

### 近畿地区予選会要項

- 1 主催 近畿高等学校体育連盟・近畿陸上競技協会  
2 主管 京都府高等学校体育連盟・京都陸上競技協会  
3 後援 読売新聞社・読売テレビ放送  
4 期日 平成29年(2017年) 6月 15日(木)・16日(金)・17日(土)・18日(日)  
5 場所 京都市西京極陸上競技場・同補助競技場  
〒615-0864 京都市右京区西京極新明町32 TEL 075-313-9131
- 6 種目 (1) 男子の部(21種目)  
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC・5000mW・4×100m・4×400m  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・八種競技  
(2) 女子の部(20種目)  
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・5000mW・4×100m・4×400m  
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投・七種競技
- 7 参加資格 (1) 競技者は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。  
(2) 競技者は、府県高等学校体育連盟に加入している高等学校の生徒で、近畿地区予選会の参加資格を得た者に限る。  
(3) 年齢制限  
出場者は平成10年4月2日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。  
(4) チームを編成する場合は、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。  
(5) 転校後6ヵ月以内の者は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。  
(6) 出場する競技者は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長および府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。  
(7) 府県陸上競技協会を経て日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。  
(8) 参加資格の特例  
ア、上記(1)(2)に定める生徒以外で当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、府県高等学校体育連盟が推薦した生徒については、別途定める規定に従い大会参加を認める。  
イ、上記(3)ただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

#### [大会参加資格の別途に定める規定]

- 学校教育法第72条、115条、124条、及び134条の学校に在籍し、府県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。
- 以下の条件を具備すること。
  - 大会参加者を認める条件
    - 全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - 各学校にあつては、府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
    - 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - 大会参加に際し守るべき条件
    - 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険等に加入しておくなど、万全の事故対策を講ずること。
    - 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

- 8 参加制限 (1) 出場者は、各種目とも各府県予選会の6位までの入賞者とする。  
ただし、走高跳・棒高跳は6位までの入賞者6名、男女5000mW・八種競技・七種競技  
女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は4位までの入賞者とする。ただし、女子棒  
高跳びは4位までの入賞者4名とする。  
(2) 1種目1校3名以内とする。ただし、リレーは1校1チーム6名以内とし、同一人  
は3種目以内とする。(ただしリレーは除く)

[外国人留学生についての制限]

- (1) 男子1校4名、女子1校3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。  
(リレーは1チームにつき1名のみとする)  
(2) リレーに出場する場合には、個人種目とあわせて、男子は1校最大4種目  
女子は1校最大3種目とする。
- 9 競技規則 2017年日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項による。
- 10 競技方法 (1) 男女別学校対校とする。  
(2) 男女別の学校得点によって順位を決める。  
種目得点は、1位8点・2位7点、以下8位1点とする。
- 11 表彰 (1) 男女別優勝校には近畿高体連より優勝旗、読売新聞社と読売テレビより  
優勝盾を授与する。  
(2) 男女優秀選手各1名に読売新聞社と読売テレビより盾を授与する。  
(3) 男女別総合成績・トラック競技・フィールド競技は各3位までの入賞校に  
賞状を授与する。  
(4) 種目別3位までに賞状とメダルを、4～8位までに賞状を授与する。
- 12 申込方法 (1) 申し込みは、下記所定の用紙によって、各府県高等学校体育連盟陸上競技  
部でまとめて申し込むこと。  
☆申込書類 ア、府県別参加校・競技者・役員一覧表(様式1)  
※記録の記入は、本年度の最高公認記録を記入すること。  
☆添付書類 ア、学校長押印の出場認知証明書(様式2)  
イ、府県予選会結果報告書(様式3)  
ウ、協力審判員名簿(様式4)  
エ、府県予選会男女別成績一覧表(全国IH様式3)  
オ、府県大会の予選からの全記録とプログラム1部  
(2) 申込期日 平成29年6月5日(月)12時必着  
(3) 申込場所 〒616-8353 京都市右京区嵯峨大沢柳井手町  
京都府立北嵯峨高等学校内 山瀬 純 宛  
TEL 075-872-1700 FAX 075-872-1701

13 参加料 一人 2,000円

- 14 宿泊 (1) 宿泊については、本大会事務局で斡旋する。宿泊を希望する学校は学校別  
宿泊・弁当申込書に、必要事項を記入の上、6月5日(月)17時30分  
までに下記へFAX送信すること。  
「JTB 西日本 法人営業大阪支店 営業3課宛」  
TEL (06-6252-2513) FAX (06-6252-2538) E-Mail : kinki\_rikujo70@west.jt.jp  
(2) 宿泊料金は、別途宿泊要項を参照のこと。  
(3) 昼食弁当については、900円で斡旋する。(消費税込)

15 全国大会出場資格者

各種目の6位までの入賞者とする。(リレーは6位までの入賞チーム)  
走高跳・棒高跳は6位までの入賞者6名、女子棒高跳びは4位までの入賞者  
4名、男女5000mW・女子棒高跳・女子三段跳・女子ハンマー投は4位までの入賞者  
八種競技・七種競技は3位までの入賞者と、全国各地予選会の4位～6位まで  
の入賞者のうち、上位記録5名が出場資格を得る。

- 16 その他 (1) ナンバーカードは、各府県別に下記により作成すること。  
(男子黒字・女子赤字)  
滋賀県 1～99(601～) 京都府 101～199(701～)  
大阪府 201～299(801～) 兵庫県 301～399(901～)  
奈良県 401～499(1001～) 和歌山県 501～599(1101～)
- (2) 会議(西京極陸上競技場内)  
競技委員会 6月14日(水)13時00分  
委員長会議 6月14日(水)14時00分  
競技力向上委員会 6月14日(水)15時00分  
研修委員会 6月14日(水)15時00分  
記録委員会 6月14日(水)15時00分  
監督会議 6月14日(水)16時00分
- (3) 棒高跳用ポールは、出場校が責任をもって輸送すること。  
(4) スパイクシューズのピンは、全天候型のもので9mm以下とする。  
ただし、走高跳・やり投については、12mm以下とする。  
(5) 競技会場の府県別無料駐車スペースが限られているので出来る限り公共交通  
機関を利用すること。